二宮尊徳に学ぶ[It learns from Ninomiya-sontoku]

担当教員名[連絡先(TEL,研究室など)]							
八幡　正則[099-251-1118]							
E-Mail	hachiman@wine.ocn.ne.jp		受講対象	全			
課程区分	共通教育	学科/科目・分野等	教養 ２分野	開講期	前期木曜２	単位等	2
共同担当教員名							

教育目標のキーワード

社会的貢献意識/視野･判断力･探求能力

学習目標 (学生の達成　目標)

１．古典に親しむことの習慣化、それを読み解く読解力を高める。
２．一国家、一企業また一家の興隆と衰退・滅亡の歴史観を身につける。
３．一国、一企業、一家の興隆と衰退を招く道徳水準の高揚と低下について考える。
４．西欧諸国に畏敬された日本の「恥を知る文化」を理解し得心する。
≪二宮尊徳に学ぶことの意味≫
　二宮尊徳は、一般に「勤倹実直・質素倹約の人」というイメージが強い。しかし、その実像は、「禁欲主義を否定した人」である。誰からも教えられず、大自然から実地につかみとった彼の思想は、人間の欲を認め、まわりと調和させながら、心も金も、同時に豊かにする「実学」である。すなわち、道徳と経済である。だから、道徳を体とし、経済を用とし、この二つを至誠の一つで貫くのを道とする。そのことを深く理解し、志を高く掲げ、実践躬行を本分として精進する習慣を身につけるようにしたい。

授業概要 (目的･内容･方法)

天地化育の理を悟り、実践躬行を身につけるために、教科書に『二宮翁夜話』を用いる。学習方法として講義の中に輪読学習方式をも取り入れたい。

授業計画 (15回に分けて、回数、日付、授業内容、授業外活動など)

①．4/16 10:30-12:00 今なぜ二宮尊徳か 二宮尊徳の生い立ちと生涯 「二宮翁夜話」のあらすじ
②．4/23 10:30-12:00 「まことの大道」
③．4/30 10:30-12:00 「まことの大道」続く
④．5/ 7 10:30-12:00 「天道と人道」
⑤．5/ 7 16:10-17:40 「天道と人道」続く
⑥．5/14 10:30-12:00 「因果と輪廻の法則」
⑦．5/21 10:30-12:00 「吉凶禍福善悪」の法則
⑧．6/ 4 10:30-12:00 「無財より発財する勤倹の法則」
⑨．6/ 4 16:10-17:40 「生活を安定する分度の法則」
⑩．6/11 10:30-12:00 「幸福を永遠にする推譲の法則」
⑪．6/18 10:30-12:00 「国家盛衰の根源」
⑫．6/25 10:30-12:00 「治国の要道」
⑬．7/ 2 10:30-12:00 「一円融合の報徳修練」
⑭．7/ 9 10:30-12:00　勤倹・分度・推譲の教えをどう広めるか
⑮．7/16 16:10-17:40 まとめ"

受講要件	アメリカ文明の衰退という世界史における歴史的転換期に、自らの志をどう打ち立てどう生きるかに問題意識を持っていること。		
評価基準および方法	出席３０％、中間レポート３０％、最終レポート４０％、三つで、総合的に判断します。 出席が３分の２未満の場合、または中間レポートと最終レポートの提出がない場合は、評価対象外とします。		
教科書	訳注『二宮翁夜話』（上）（下）	**参考書**	"稲盛和夫著『人生の王道』稲盛和夫『成功と失敗の法則』"
授業時間外対応(オフィスアワー、授業後、学習シートなど)	Eメールで対応する。	**その他**	受講者は多くて差し支えない。